

かすみがうら 広報 11

kasumigaura public relations

2014 No. 116



第10回かすみがうら祭

キャッチフレーズは「来て、見て、食べて、参加して」。一番の盛り上がりを見せた歌謡ショーでは、3人の歌声に多くの方が魅了されました。

Headline News

- 第10回かすみがうら祭 p.2 ~ 3
- 被災地に広がる支援の輪 p.4 ~ 5
- 生涯学習フェスティバル&文化協会祭 p.17

最新情報やイベントなどを
メールマガジンでお届け!!

市メールマガジンは、市からのお知らせやイベント、選挙速報など生活に役立つ身近な情報をメールでお届けしています。二次元バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、登録用QRコードを読み取り、ご登録ください。





市民のチカラ  **集結**
第10回
かすみがうら祭
 ～来て、見て、食べて、参加して～
市民が集う 郷土愛あふれる 秋の祭典

秋 のかすみがうらを彩る第10回かすみがうら祭が、11月3日の文化の日に第一常陸野公園千代田公民館で開催され、秋晴れの中、市内外から約5万人が来場しました。

郷土愛あふれる祭りを支えているのは、実行委員会や出店者、作品展示者など祭りに関わった市民の皆さんの力です。

市民ふれあい広場ステージでは、市内の文化団体などの発表のほか、パンフレットの表紙を飾ったポスターコンクールや緑化推進団体の表

彰式が行われました。メインイベントの歌謡ショーでは、白石誠さんと永井裕子さんが会場を盛り上げ、神野美伽さんの登場と同時に会場の熱気は最高潮に達し、声量たっぷりの歌に来場者は聞き入り、拍手喝采を送っていました。

子ども広場では、志筑小学校の鼓笛隊や千代田地区の保育園児による遊戯、祭礼団体の山車などがお目見えし、訪れた人々を楽しませました。また、子どもからお年寄りまで参加できるコースポーツ体験や昔遊び体験が行われました。

販売ブースでは、市民の皆さんが手塩にかけた農水産物や加工品などが販売され、来場者のお腹を満足させていました。

展示ブースでは、市内団体の文化・芸術作品が展示され、会場を訪れた人の目を惹きつけていました。また、小中学生の習字やポスターなどの作品も展示され、多くの家族連れでにぎわっていました。



▶ポスターコンクール最優秀賞
 下稻吉小学校 小倉友平さん

被災地に広がる支援の輪

市では、東日本大震災により被災した自治体への人的支援として、平成26年4月から福島県川俣町と双葉町に職員を派遣しています。現在は、2人が各町で復興の事務に従事しています。

福島県川俣町と双葉町

川俣町では、福島第一原子力発電所の爆発事故により、放射線量の高い山木屋地区が「計画的避難区域」に指定されました。町民は、地区外への避難を余儀なくされました。このような中、原発事故により被災したマイナスの状態を「ゼロ」の状態に戻すことが最優先の課題となっています。言い換えれば、計画的に除染を行い、川俣町民が、放射線に脅えずに安全・安心な日常生活を送ることができる環境を取り戻すことが急務となっています。

双葉町においても福島第一原子力発電所での爆発事故により、全町民の避難が必至となり、そのうち約1200人の被災町民は埼玉県加須市の旧騎西高等学校へ避難しました。平成25年6月に役場機能を福島県いわき市へ再移転しましたが、現在も町のほぼ全域が「帰還困難区域」に指定され、立ち入りが厳しく制限されている状況です。全国へ避難した町民はいまだに先の見えない避難生活を強いられています。



川俣町

放射線におびえることのない 震災前の平穏な生活へ

川俣町山木屋地区は、福島第一原子力発電所の事故後、避難指示解除準備区域とされ、いまだに1200人程が避難しています。町内には浪江町や飯館村からの避難者も多く、私の住む仮設住宅にも浪江町の町民が多数入居しています。

町はすべての家屋を除染対象とし、屋根や壁の拭き取りから、立木の枝打ち、表土の入れ替え、碎石の入れ替えなど非常に細かい作業をしています。

私は、原子力災害対策課で復興庁や経済産業省、愛知県日進市、福島県市町村支援機構などから派遣されている職員とともに町内の除染や復興に向けて全力で業務をしています。日々の業務量に加え、現場対応も多く、さらに、県外派遣に伴



↑除染作業は、通常の公共事業とは異なり、個人の財物を対象に実施するため、特に慎重な作業が求められています

福島県川俣町 原子力災害対策課 君崎恵一主任

双葉町

着実な復興に向けて 進んでほしいと願っています



4月からは福島県双葉町いわき事務所に配属となり、健康福祉課に配属されました。保健師として健康づくり事業や予防接種、母子保健などの事務と併せ、放射線の内部被ばく検査や双葉町民の家庭訪問、健康相談などに従事してきました。

保健師の派遣ということで、どんな仕事を担当してもらおうかと配慮してくださった様子がわかりました。また、職場の皆さんがとても親切で慣れない職場でも楽しく活動することができました。6カ月という短い期間でしたので、町民の心にほんの少し触れる程度で、とても支援までには至りませんでした。多くの支援員の方々が復興に携わっていることを実感できました。

双葉町は平成25年6月にいわき市に事務所を設けて1年余りのた



↑いわき事務所健康福祉課の様子。町民が心身ともに健康で生活できることが求められています

め、保健活動もまだまだ手探りの状態とされます。震災後に採用された他市などでの経験を持つ保健師の方が多く状況ですので、さまざまな方向から事業を検討できるメリットもあると思います。皆さんの意見をうまくとめ、町民の要望を聞きながら、着実な復興に向けてこれからも進んでほしいと願っています。

福島県双葉町いわき事務所 復興推進課 由波大樹主任主査

双葉町

美しい双葉の風景 帰還を見据えた支援活動



双葉町いわき事務所への赴任後、双葉町内に現地調査のため立ち入り、最初に目にしたのは、3年以上誰一人として住んでいないことで変わり果てたまらの光景でした。津波被害によるがれきも置き去りのままの状態。巨大地震や大津波、原発事故による複合災害の悲劇を改めて実感しました。



↑復興庁・福島県との会議風景

民の新たなコミュニティ拠点として、いわき市南部に福島県が整備する復興公営住宅を核とした双葉町外拠点構想や町の将来像を具体化するため、帰還・復興に向けた復興まちづくり長期ビジョンの策定業務に従事し、日々、国や福島県と協議をしています。

県外派遣や単身赴任生活などすべてにおいて未経験ではありますが、町長をはじめとする職員の方から温かい指導を受けており、町民や町職員と二丸となり、一日も早い復興に向け業務に取り組んでいきたいと思っています。

災害に学ぶ 防災に学ぶ

昨今、地震のみならず、
台風や集中豪雨、竜巻など
これまでに例のない自然災害が
各地で発生しています。
さらに、特別警報が新設され、
災害は遠い存在ではなく、
日常生活でも常に防災意識を
持つことが不可欠になっています。
災害への備えは、日ごろから
一人ひとりが防災に関心を持ち、
防災意識を高めていくことが
防災力の向上につながるのでは
ないでしょうか。



「備えあれば憂いなし」。災害のない、何も起こっていない今だからこそ、その時のことをどう考えるか、思えば備えることもできるし、また、日ごろから準備をしておけば、万が一のことが起こっても心配することがないという意味。

防災訓練を実施しています

▶平成 24 年から、首都圏直下型地震を想定し、災害対策本部の設置や被災状況の確認、避難所の開設から避難者の受け入れ、職員参集訓練など避難を中心とした体験型防災訓練を実施し、災害への対応強化を図っています。



「防災ハンドブック」はお持ちですか？



▶市では、「防災ハンドブック」「防災マップ」を作成し、各家庭へ配付しました。災害への備えとして、防災ハンドブックや各種マップを入手し、いざという災害時の避難場所や危険地帯などを確認しておきましょう。なお、千代田庁舎、霞ヶ浦庁舎、中央出張所で入手できます。また、市HPからもダウンロードできます。

「まさか」が起きた時に、支えてくれるのは「人」

のSNSが有効とされています。災害時、大切な家族と連絡がとれない状況は大変不安なものです。各携帯電話会社による災害用伝言ダイヤル「119」は、家族間の安否確認や集合場所の連絡などに有効なサービスとされています。

防災に学ぶ — 地域力で防災

災害発生時、現場でいち早く対応できるのが地域力。つぎを「備え」に「共に助け合う」地域力が求められています。

災

害が発生したとき、一人では小さな力でも家族や地域の人たちで助け合い、力を合わせれば大きな力を発揮することができます。そのためには、日ごろから地域で声を掛け合い、「コミュニケーション」をとり、地域の人たちとの関係を深めていくことが大切になります。

「まさか」が起きた時に、支えてくれるのは「人」。その時のためにも、「自分の身は自分で守る、そして地域で守る」という「自助」と「共助」の充実で、助け合える「地域力」が、最大の防災になってくるとはいいでしょう。

自分のことは自分で守る「自助」が防災の基本

災害に学ぶ — 災害への備え

東 日本大震災が起り、全国的に防災体制を見直す動きが進みました。かすみがうら市でも地域防災計画を改訂し、避難所に防災倉庫や災害対策備品の整備、千代田地区への防災行政無線の整備など災害への対応強化を図ってきました。

しかし、実際に大規模災害が発生した場合、被害を最小限にとどめるのは、「自分のことは自分で守る」という「自助」が防災の基本になります。「ライフラインが止まった場合を想定し、非常持ち出し品を用意する」「近くの避難所を家族みんなで事前に確認し、家族が離ればなれになった場合の連絡方法を決めておく」など家族の中で災害時の決まりごとや心がけを共有することが大切になってきます。

また、災害発生時に正しい判断するため、災害状況や避難方法などの正しい情報を手に入れる方法を確認しておく必要があります。正しい情報収集方法を準備しておくことは、災害による被害を最小限にいとめることに役立ちます。災害情報収集には、テレビやラジオなどのマスメディア、ツイッターなど

一般会計

歳入歳出差額は約 25 億 8,699 万円

平成 26 年 9 月末までに、市に入った一般会計の歳入は約 82 億 5,147 万円(47.0%)で、市が支出した一般会計の歳出は約 56 億 6,448 万円(32.3%)でした。その歳入歳出の差額は約 25 億 8,699 万円でした。市民税や固定資産税など市税などの収入は約 34 億 1,539 万円で、歳入全体の約 41.4%となっています。歳出では、高齢者の福祉サービスや子育て支援、保育所などの民生費が約 20 億 1,092 万円で全体の 35.5%となっています。

地方債残高

市の借金残高は約 325 億円

特定の歳出に充てるために、地方自治体が年度を越えて元利を償還する借入金を「地方債」といいます。平成 26 年 9 月末の残高は 3 月末から約 16 億円増加し、約 325 億円となっています。今後も借金残高の減少に向けて事業効果を十分検討し、慎重な地方債発行を行わなければなりません。

一般会計債	▶ 約 181 億 3,398 万円
下水道特別会計債	▶ 約 76 億 1,757 万円
農業集落排水特別会計債	▶ 約 29 億 8,732 万円
水道事業特別会計債	▶ 約 37 億 6,863 万円

特別会計

下水道事業の赤字額が約 3 億 4,326 万円

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の会計に充てるために、一般会計とは区分して経理している会計です。国民健康保険特別会計を除くすべての特別会計が赤字となっています。

区分	歳入額	歳入歳出差額
国民健康保険	22 億 6,803 万円	3,650 万円
後期高齢者医療	1 億 902 万円	-1 億 5,336 万円
下水道事業	1 億 5,062 万円	-3 億 4,326 万円
農業集落排水事業	3,845 万円	-1 億 5,235 万円
介護保険	12 億 110 万円	-2,342 万円

基金残高

市の貯金残高は約 65 億円

条例や法令に基づいて設置される「基金」は、特定の目的のために資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設けられるお金のことです。基金には、財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行う「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」などがあります。

財政調整基金	▶ 約 22 億 8,562 万円
減債基金	▶ 約 12 億 1,762 万円
その他基金	▶ 約 29 億 8,316 万円

かすみがうらの財政が今、どのような状態にあるのか？

財政事情の公表

市では、年 2 回予算の執行状況を公表しています。今回は、平成 26 年 9 月末現在の財政事情を公表します。市のお金と財産の現状、今後の課題を皆さんの目でチェックしましょう。 岡 政策秘書課財政担当(千代田庁舎)



働く家庭の子育て応援

【入会の要件】
保護者の就労や病気などで放課後に帰宅しても見守ることができない世帯の小学生
通学する小学校・学年により入会できるクラブが異なります。
【入会期間】
4月1日から翌年3月31日
4月1日から入会を希望される方は、入会申込書に明記してある受付期間に必ず申請してください。
【開設日】
授業のある日
授業のない日
▼放課後～午後7時
▼午前7時～午後7時

①午後6時以降は延長時間帯となり、延長料金がかります。
②土曜日、日曜日、国民の祝日、8月13日～16日、12月29日～1月3日はお休みです。
③第2土曜日のみ午前8時半から午後0時半まで開設しています。
【入会申込日】
児童館放課後児童クラブ
▼1月22日(木)・23日(金)
▼1月19日(月)・23日(金)
現在、入会されている方も新たに入会手続きが必要です。入会に必要な書類など詳しくは、入会申込書をよくお読みください。

料金	▶ 納め忘れのないようお願いします
運営負担金	月額 3,000 円/人
延長料金	1回 300 円/月限度額 3,000 円(午後6時以降利用分)
実費徴収分	おやつ代や教材費などは、クラブごとで異なりますので、希望のクラブ保護者会にお問い合わせください。

▶ 毎月納めていただく運営負担金は、児童クラブを運営していくための大切な財源です。納め忘れのないようお願いします。



Clubs for after school activities for children

子ども・子育て支援新制度でなにが変わるの？

平成 27 年 4 月からの子ども・子育て支援新制度の施行により、小学 6 年生までの児童が入会可能となります。ただし、各クラブにはそれぞれ定員があるため、入会を希望される方がこれを超えた場合、入会をお待ちいただくことがあります。

クラブ名	開設時間
児童クラブブルミッコ 稲吉南 2-9-1 ☎ 029-834-7003	平日(月)～(金)▶ 放課後～19:30 土曜日、学校休業日 ▶ 7:00～19:30
メロディハウス児童クラブ 下稲吉 2897 ☎ 0299-59-5985	平日(月)～(金)▶ 放課後～19:30 土曜日、学校休業日 ▶ 7:30～19:30

▶ 入会のご案内や申込書類などは、12月1日(月)から各クラブで配布します(申込受付も同日から行います)。
▶ 月額利用料や延長保育料金などは両クラブで異なりますので、詳しくは、ご案内をよく読むか各クラブへお問い合わせください。

下稲吉小学校、下稲吉東小学校に通う児童を対象に民間の放課後児童クラブを開設しています。両クラブとも障害を持つお子さんの受け入れや児童の安全を考え、学校の下校時間に合わせ、専用バスで迎えに行っています。

【入会書類の配布】

12月1日(月)～

各放課後児童クラブ室



↑放課後の子どもたちは、放課後児童クラブ室で宿題をしたり、友だちと遊んだりしながら過ごしています。

放課後児童クラブ 入会児童募集

健康か・安心・思いやりの心
平成27年度

保護者の就労や疾病などにより放課後の両親が家庭にいない小学生に、生活や遊びの場を提供するため運営しています。クラブは、小学校区ごとに小学校の余裕教室などを利用して開設しています。現在、市内 13 小学校区に 16 の放課後児童クラブを開設しています。

岡 大塚児童館
☎ 0299-59-4088

「湖山の宝」推奨品募集

「湖山の宝」—地域を誇るブランド名

湖山の宝の推奨品としてふさわしいものを選定して認証します。推奨品として認定されると、推奨品のロゴマークを使用することができます。

【推奨品として認定するもの】

市内に住所または事業所がある生産者や団体による農林水産物やその加工品で、市の推奨品として、その認知や信頼性を高め、消費拡大の促進や産業振興に役立つものと認められるもの

◀ 農林水産物 ▶

①～⑤のいずれかに該当し、霞ヶ浦の環境にやさしい農林水産業に取り組んでいることが認められるもの

① エコファーマーの認証を取得

② 有機農産物

③ いばらきエコ農産物(特別栽培を含む)の認証を取得

④ 基礎 GAP などに取り組み、環境負荷の少ない農業に取り組んでいると認められるもの

⑤ 国や県で催された展示会や品評会などで入賞

◀ 加工品 ▶

質が優秀で郷土色が豊かなもので市特産品になりうるもの

申込期限 ▶ 平成 27 年 1 月 15 日(木)

⑥ 申込用紙は、農林水産課(霞ヶ浦庁舎)で受け取るか市HPからダウンロードしてください。

☎ 農林水産課(霞ヶ浦庁舎)



「かすみがうら市推奨品『湖山の宝』や『湖山の宝』巡りバスポート、かすみがうら市へのアクセスマップなどが掲載されている『かすみがうらナビ』

第 10 回市民マラソン大会

大会の主役はあなたです!

→5人1チームで一本の襪をつなぐ駅伝



今大会は市制 10 周年を迎える大会です。仮装して大会を盛り上げてくれる方の参加も大歓迎です。

期日 ▶ 2月7日(土)

【予備日：8日(日)】

場所 ▶ 多目的運動広場

種目 ▶ 小学生(マラソン・駅伝各 2 km)

中学生以上(マラソン・駅伝各 3 km)

申込方法 ▶ 参加費(マラソン 100 円、駅伝 1 チーム 500 円)を添えて、第 1 常陸野公園、わかぐり運動公園、多目的運動広場、中央出張所、あじさい館でお申し込みください。

⑦ 駅伝は、5 人 1 チームでお申し込みください。

申込期間 ▶ 11 月 26 日(木)～ 12 月 17 日(木)

☎ 生涯学習課 ☎ 029-897-0511

農地の違反転用

なくそう! 農地の違反転用

農地を住宅や駐車場、山林など農地以外の用途に変更する場合や農地に土砂を埋め立て・盛り土をする場合は、必ず許可を受けてください。この許可を受けずに転用した農地は、違反転用となり売買や登記ができません。また、県知事より工事の中止や現状回復を命じられることもあります。

⑧ 違反転用した場合、土地所有者も違反転用者となり、3 年以下の懲役または 300 万円以下の罰金(法人 1 億円以下)の厳しい罰則が科せられます。

☎ 農業委員会事務局(霞ヶ浦庁舎)

市有財産の公売

市有地を買いませんか

一般競争入札による市有財産の公売を実施します。

申込受付 ▶ 11月25日(木)～ 12月11日(木)
(月～金 9:00～16:00)

▶ 入札に参加するには事前の登録が必要です。申請書類の配布・申請受付を上記日時で行いますので、検査管財課(千代田庁舎)へお越しください。

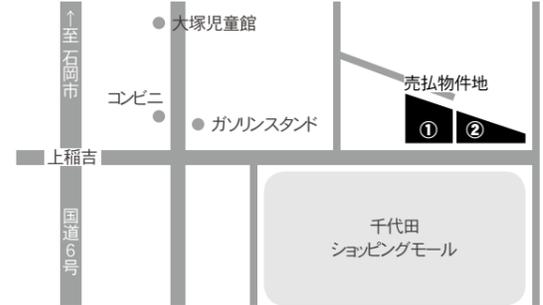
入札日時 ▶ 1月9日(金) 13:30～

場所 ▶ 防災センター(千代田庁舎)

売払物件 ▶

	所在地	地目	面積	予定価格
①	下稲吉字下原 3203 番 3	雑種地	205 m ²	2,829,000 円
	下稲吉字逆西 3228 番 7			
②	下稲吉字下原 3228 番 2	雑種地	233 m ²	3,961,000 円

【地図】



【売払物件地写真】



⑨ 現地をよくご確認のうえお申し込みください。場所など詳しくは、検査管財課(千代田庁舎)へお問い合わせください。

☎ 検査管財課(千代田庁舎)

高齢者の障害者控除

忘れずに申請してください

障害者手帳の交付を受けていない 65 歳以上で要介護・要支援認定を受けている方が一定の要件を満たす場合、税の申告や年末調整時に所得税や住民税の「障害者控除」「特別障害者控除」を受けることができます。

申請方法 ▶ 健康長寿課(千代田庁舎)、霞ヶ浦窓口センター(霞ヶ浦庁舎)、中央出張所にある申請書に必要事項を記入、押印し、健康長寿課へ提出してください(郵送可)。

⑩ 「障害者手帳などで障害者控除を受ける方」「本人または扶養者が非課税になる方」は申請の必要がありません。要介護認定を受けていても、控除対象外の場合もあります。

【所得控除判定基準】

区分	対象者判定基準	控除額	
		所得税	住民税
障害者控除	認知症高齢者の日常生活自立度 II a、II b に該当する方	27 万円	26 万円
	障害高齢者の日常生活自立度 B に該当する方		
障害特別者控除	認知症高齢者の日常生活自立度 III a、III b、IV、M に該当する方	40 万円	30 万円
	障害高齢者の日常生活自立度 C に該当する方		

☎ 健康長寿課(千代田庁舎)

地デジ難視対策の各種支援の終了

地デジを視聴するための支援制度

地デジ難視対策のための各種支援制度は、平成 27 年 3 月 31 日で終了します。この期限までに地デジ対策工事を完了するためには、12 月末までに申込手続きを完了させてください。対策がお済みでない地域・世帯の方はお急ぎください。

☎ 総務省地デジコールセンター

☎ 0570-07-0101



有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

Emergency care 救急医療情報

〔医療機関案内〕
休日や夜間に救急対応している医療機関をお探しのときは、お問い合わせください。オペレーターが、お近くの医療機関(歯科を除く)を24時間体制で案内します。
〔電話番号〕029-241-4199
〔HPアドレス〕http://www.qq.pref.ibaraki.jp
▶『茨城県救急医療情報システム』で検索
▶二次元バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、⑥二次元バーコードを読み取るとURLが表示されます。



Telephone service 防災行政無線

防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかったり、もう1度聞きたい場合に、24時間、電話で確認できるテレホンサービスを行っています。
〔電話番号〕0800-800-3674 (通話料無料)

Tax payment 12月の納期限

税は福祉や教育、まちづくりなど暮らしを支える大切な財源です。納期限内納税にご協力をお願いします。
●市県民税 [4期]
●国民健康保険税 [7期]
●後期高齢者医療保険料 [6期]
▶12月25日(日)が納期限です

Population かずみがうら市の人口

●人 □ 43,611人 [前月比 -7人]
●男性 22,163人 [前月比 +1人]
●女性 21,448人 [前月比 -8人]
●世帯数 16,782世帯 [前月比 +13世帯]
▶H26.11.1現在(住民基本台帳人口)

忘れないで、受けましょう。 **保健カレンダー**

12月1日(日)から31日(木)までの健康カレンダー

- 12月2日(火)3歳児健診(H23.8月生)
〔場所〕霞ヶ浦保健センター [受付]13:00
 - 12月4日(木).11日(木).25日(木)にこここ教室〔要予約〕
〔場所〕千代田保健センター [受付]10:00
 - 12月5日(金)2歳児歯科健診(H24.8.9月生)
〔場所〕霞ヶ浦保健センター [受付]13:00
 - 12月6日(土)家族一緒にのマタニティ教室〔要予約〕
〔場所〕千代田保健センター [受付]9:30
 - 12月12日(金)1歳6カ月児健診(H25.5月生)
〔場所〕霞ヶ浦保健センター [受付]13:00
 - 12月16日(火)育児相談(乳幼児)〔要予約〕
〔場所〕霞ヶ浦保健センター [受付]9:30
 - 12月16日(火)きらきら輝くための健康相談〔要予約〕
〔場所〕働く女性の家 [受付]13:00
 - 12月18日(木)4カ月児健診(H26.8月生)
〔場所〕霞ヶ浦保健センター [受付]13:00
- ☎ 霞ヶ浦保健センター ☎ 029-898-2312

Mammography screening

▶受けてください!「乳がん検診」
「乳がん」は他人事ではありません

乳がんになったらつらい思いをするのはあなただけではありません。あなたを愛する家族や友人、まわりの人たちも悲しい思いをします。あなたとあなたの大切な人のために「乳がん検診」を受けてください。

期日▶1月6日(日)〔予約制〕
場所▶霞ヶ浦保健センター
料金▶超音波検査(30歳~56歳)500円
マンモグラフィ検査(40歳以上)500円
④マンモグラフィ検査は2年に一度の検査です。
☎ 霞ヶ浦保健センター ☎ 029-898-2312



遊びに来てね! **12月☆みんなであそぼう**

- 時間は、すべて10:00から。
対象・持ち物は、予約時にご確認ください。
- クリスマスリース作り[10組/200円]
▶身近な物を使ってリースを作りましょう
12月9日(火)やまゆり館 [予約受付日]11月25日(火)~
 - ベビーマッサージ[15組/200円]
▶ママと赤ちゃんの絆を深めるベビーマッサージ
12月10日(水)やまゆり館 [予約受付日]11月26日(水)~
- ☎ やまゆり館 ☎ 029-832-5601

Kasumigaura sport culture

- 【12月】参加費▶各日200円/中学生以下100円
▶施設休館日は、クラブもお休みです
- なかよしスポーツクラブ ☎ 大和 ☎ 090-2417-8502
○スポーツ広場▶毎週回9:30 B&G ○テニス▶毎週回9:00・毎週回19:00 第1常陸野 ○ピンポン▶毎週回12:30・毎週回19:00・毎週回13:00 B&G ○太極拳▶毎週回19:30 プルミエール② ○フットサル▶毎週回15:00 わかぐり運動公園/毎週回19:00 B&G ○よさこいソーラン▶毎週回10:30 B&G ○軽音楽▶毎週回9:30 B&G ○社交ダンス▶毎週回13:00 千代公 ○ウオーキング▶10日(日)9:30 文殊院 ○かけっこ▶毎週回9:30 B&G ○子どもひろば▶13日(日)9:00 B&G ○ユニカール▶20日(日)13:00 B&G ○グラウンドゴルフ▶毎週回10:00 第1常陸野
 - エンジョイススポーツクラブ ☎ 高田 ☎ 090-2420-7846
○スポーツ吹き矢[初回500円]▶第2.3.4回19:30 あじさい館 ○ソフトバレーボール・卓球▶毎週回20:00 体育センター ○グラウンドゴルフ▶毎週回9:00 あじさい館 ○弓道[要予約]▶毎週回13:30 多目的 ○ターゲットバードゴルフ▶第1.3回9:00 あじさい館

12月各種相談日

- 消費生活相談 ☎ 観光商工課(霞ヶ浦庁舎)
〔場所〕平日(月)火(日)☎ 霞ヶ浦庁舎
平日(金) ▶ 勤労青少年ホーム
〔時間〕9:00~12:00 / 13:00~16:00
- 法律相談〔要予約〕☎ 社会福祉課(千代田庁舎)
▶同じ方からの同一内容の相談は年度内1回限り
〔予約受付日〕12月1日(日)8:30~
12月11日(日)13:00 働く女性の家
12月25日(日)13:00 あじさい館
- 心配ごと相談 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 029-898-2527
12月10日(日)13:30 働く女性の家
12月24日(日)13:30 あじさい館
- 子育て相談室〔要予約〕☎ やまゆり館 ☎ 029-832-5601
〔予約受付日〕12月1日(日)9:00~
12月11日(日)・25日(日)9:00 / 14:00 やまゆり館
- 農地相談〔要予約〕☎ 農業委員会(霞ヶ浦庁舎)
12月19日(日)9:00 霞ヶ浦庁舎

Please participate

- 読み聞かせ会・お話し会 ☎ 図書館 ☎ 029-897-0647
〔読み聞かせ会〕12月2日(火)16:30 稲吉児童館 / 11日(日)15:00 新治児童館 / 15日(日)16:00 大塚児童館
〔クリスマス会〕12月13日(日)11:00 あじさい館
- おもちゃ図書館 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 029-898-2527
毎週回9:30 やまゆり館
- 雪入ふれあいの里公園〔要予約〕☎ 0299-59-7000
12月20日(日)9:00 ミニ門松作り[500円]
- ウオーキング〔要予約〕☎ 霞ヶ浦保健センター ☎ 029-898-2312
12月11日(日)10:00 千代田保健センター〔里歩きコース〕

有料広告

有料広告

有料広告

文芸ひろば

詠歌の紹介

紫陽花俳句会

山里を紅く染め上げ柿すだれ
 まあまあと自讃で終る障子張り
 行く秋のはなればなれに湖岸の灯
 夜明け前寒気に映える青信号

千代田俳句同好会

天高く閑眼なりし子規の句碑
 さわやかや文字くつきりと句碑生まる
 木の実落つ急な石段譲り合ひ
 掃き寄せて仕舞ふに惜しき柿落葉
 空白を友の笑顔に吾亦紅
 コスモの花野となりし休耕田
 台風の去りて鋭き鳥の声
 石垣に著き跡あり秋出水

久保庭悦子
 車田きみ
 萩原とし子
 福田宏通

桜井流蛙
 中島暉子
 西多恵子
 萩原初枝
 福田妙子
 山内勝昭
 大塚隼人
 矢口三郎

》写真で振り返る 合併10年



皇太子殿下をお出迎え
 [平成20年11月]

皇太子徳仁親王殿下が国民文化祭主催事業「帆引き船フェスタ」の視察のため、あじさい館に来館されました。「帆引き船と霞ヶ浦」をテーマとした絵画や写真に彩られたホールで、子どもたちの帆引き船作り教室をご覧になり、やさしい言葉をかけておられました[広報かすみぐらNo.44]

》市民学芸員雑記帳

地方創生と郷土資料館

現代は、本格的な人口減社会を迎え、経済が中心となり、個人でも生き抜くことができる社会となっています。しかし、人が社会を構成し、発展させていくためには、一定の人数が必要となります。人口減少に対して大切な考え方が交流人口です。人口増加が望めない現代では、限られた人口の取り合いごなかねません。そこで、住まなれも多くの来訪される場所づくり、魅力あふれる地域づくりが重要になってきます。郷土資料館では、交流人口を増加させる事業に日々取り組んでいます。

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。

12月8日(日)までに情報広報課(霞ヶ浦庁舎)へお願いします

本扉の香り漂う窓際のまなきピアノに淡き陽の差す
 九十三歳のわれに力くるもの散歩・お茶会・孫の絵手紙
 とおり道丸くぼつかり青い空
 痛みし身に人の情けを思ふとき見上ぐる空に雲は流れり
 秋長けし陶器の里は賑わいの菊と紅葉に彩り満ちる
 東福寺天空渡る紅葉花苔の勇水残り香浮かへ
 致会園で展示せざりし文化祭ころの空洞かかへて巡る
 山茶花はピンクだ白だと言ひ合ひし夫は鬼籍秋深みゆく
 覆り雲一所ひらかれ碧すがし天湖あるやにしばし見上げり

松延慶一
 高橋フミ
 吉田正道
 石塚清
 沽野はつ子
 櫻井清風
 的場登志子
 菅谷味子
 渡辺静江

出島短歌会

七回忌法用すみで語らふは息子優しさの思ひ出ばかり
 再検査心配ないと医者に言われ夕食を井は旨し
 いまでも背にある夕日老い馬のしずかに草食む日の暮らしさえ
 師走きてなますづくりを想ひ出しその時だけの鬼おろしだす
 網戸這ふ生まれしばかりの蟪蛄かこの薄緑眺めてあきす

小室貞江
 名倉親子
 岡田恭子
 浜田留子
 飯島ヒロエ

市民による市民のための祭典

学ぶ楽しさ、大切さを実感

生涯学習フェスティバル&文化協会祭

市民ふれあいスポーツフェア



人生を豊かにする生涯学習

鮮やかな衣装を身にまとい、リズムカルな曲に合わせてそれぞれ独自の「よさこいソーラン」を披露する生花のアレンジに挑戦するだけでなく、来場者との交流も大切に、作品の魅力を伝えました。オープニングを飾った吹奏楽部の演奏は、イベントを勢いづけてくれました。祭りに合わせて2体の獅子が舞い踊りました。武道・武術で学んだ形を披露する少林寺拳法や合気道などの演武が行われました。文化協会に所属する団体など市内で活動する方々が、渾身の作品を展示しました。

10月10日から12日の3日間、あじさい館で「生涯学習フェスティバル&文化協会祭」が開催され、市内で活動する文化団体などが一年間の活動の成果を発表しました。メインの11日は、切り絵などの体験教室や陶芸品などの販売、キッズダンスやよさこいソーランなどのステージ発表が行われたほか、来場者を巻き込んでのおはやしと獅子舞が披露され、会場は市内外から訪れた多くの人でにぎわいました。さらに、市民ふれあいスポーツフェアが同時開催され、市内スポーツ少年団や一般の方が参加。野球や剣道などの競技大会のほかにも、二ヶ所スポーツなどの体験があり、市民がスポーツに親しみ、健康な心身を培うことができた一日になりました。



今月のスマイル

↓関係者によるテープカットが行われました



美 小中学校音楽発表会 美しいハーモニーの輪を広げる音楽の力

10月21日、千代田中学校で市小中学校音楽発表会が開催され、児童・生徒は、日々の練習の成果を曲に乗せて披露しました。発表会では、子どもらしいのびのびとした歌声とまとまりのある音色で素敵なハーモニーの合唱や楽器の音色がきれいに重なった合奏が体育館いっぱいに響き渡り、会場を訪れた保護者を魅了していました。



↑下稲吉中学校吹奏楽部による迫力ある演奏

念 五輪堂橋開通式 願の安心・安全な橋へ

高倉地内の恋瀬川に架かる五輪堂橋が、老朽化のため架け替えられ、10月8日に開通式が挙行され、安全祈願やテープカットが行われました。式典後には、関係者と多くの地域住民の方が歩いて渡り初めを行いました。参加した地域住民の方は「橋を架け替えてもらうのを心待ちにしていました」「今日から早速通ります」と笑顔で話してくれました。

↓たくさんの落花生が収穫できました。収穫した落花生は茹でて試食!



自 落花生掘り体験 然と一体感を味わうためのステップ

10月3日、下稲吉小学校(宇津野英広校長・652人)の5年生と保護者が、市内農場で落花生掘り体験を行いました。この事業は、落花生掘り体験と試食をとあわせて、県特産品の落花生に関する理解を深めることを目的に実施されました。児童・保護者ともに初体験の方が多く「落花生ってこうやってできるんだ」と興味深い様子でした。

コニコ笑顔がいっぱいの運動会 やまゆり館運動会

10月10日、やまゆり館で子育てサロン運動会が行われ、50組の親子が参加しました。運動会は、体操「アイアイ」で元気よく始まり、「かけっこ」では子どもたちがうれしそうにゴールテープを切っていました。他にも、先生お手製のくまのかばんがかわいい「リラックマのおかいもの」など、さまざまな種目が行われ、会場からは笑いと歓声が上がっていました。



↑スタートした子どもたちが、かわいい蝶に変身!



いアントキの猪木さんの号砲でレーススタート
はコースとなった公道を爽快に走る選手たち
はサイクリングに参加した家族がお土産いっぱいにしてゴール
は選手たちを応援する近所の子もたちへ
とち各店舗とも行列ができる盛況ぶりでした

～レイクサイド・サイクルフェスタ～ かすみがうらエンデューロ & 霞ヶ浦周辺グルメ大集合 霞ヶ浦まるごとグルメフェス

10月12日、歩崎公園周辺で「かすみがうらエンデューロ&霞ヶ浦まるごとグルメフェス2014」が開催され、市内外はもとより県外からも多くの方が訪れました。レースは、霞ヶ浦湖畔の一周4.8kmの周回コースを時間内に何周できるかを競う5時間エンデューロ(耐久)と2時間エンデューロ、他にもマチャリカップが行われ、過去最高の約1,000人がエントリーし、鍛え上げた脚を競いました。また、同時開催の霞ヶ浦まるごとグルメフェスでは、霞ヶ浦周辺の特産品を使った「当地グルメ」が大集合し、レースの参加者や応援に駆け付けた人たち、おいしいグルメを目当てに訪れた人たちの目を惹きまわすことにも、おなかも満足していました。



冬の暮らし

～里山：冬の市～

秋の収穫も終わり、新年を迎える準備に入るこの時期、今年の豊かな実りに感謝し、果樹や野菜、農産加工品などを販売する「軽トラ市」。また、里山の食べ物や日用品の手作り体験ができ、雪入・上佐谷(里山)の冬の暮らしを気軽に体験できるイベントです。

開催日時

12/6 (土) 10:00 ~ 14:00

開催場所

雪入ふれあいの里公園

☎雪入ふれあいの里公園 ☎ 0299-59-7000

食&技



催事内容

◆**軽トラ市** 旬の果物や野菜が満載

地元雪入・上佐谷地区の農産物販売

◆**食** 手作りの味をご賞味ください

手作りコンニャク、漬物体験、豚汁、きなこ餅ほか

◆**手しごと** 子どもから大人まで楽しめる
体験満載

竹ぼうき、わら草履、つるかご、正月用小盆栽作りほか

◆**遊** 竹とんぼ飛ばし大会なども楽しめます

昔遊び、雪入山探検ウォーク、丸太切り、千代田太鼓ほか